平成26年度 第2回栃木県支部役員会 議事録

日 時:平成26年5月17日(土)13:30~16:20

場 所:栃木県支部 事務所

1. 役員出席状況(敬称略)

幹事:柳瀬宣義、黒須重富、鈴木友幸、宮下治、梁嶋宏光、新井達夫、西谷元則、 久芳良則

委任状提出者: 菅井俊郎、羽山貞治、小黒幸市、亀田則男、福田一郎、谷口雅昭、 稲葉茂、土田茂、福嶋民也、小川正順、大井隆資

2. 議事

I 審議事項

- ① 年次大会について
- a. 作成資料についての確認(黒須)
 - 支部長挨拶報告事項の項において①を消去し、以降番号を繰り上げる。
 - H25 年度事業経過表は委員会ごとに整理しなおす。
 - H26 年度行事予定表 時間・場所は記入していない。追加修正は黒須氏へ連絡。
 - H26 年度収支計画表は前期決算での剰余金を繰り越し記入すること。
- b. 参加者の申し込み状況(宮下): 12-13 名よりメールを受領している。 会員外 1 名(支部長より参加了解の返信が出ている。
- c. 当日の役割分担(宮下):以下報告書作成担当者の変更以外了解された。 全体会合報告書(柏崎氏)、講演会報告書(鈴木氏)、報告会報告書(梁嶋氏)、 新合格者歓迎会・懇親会報告書(羽山氏)
- d. 今後参加者を増やすための広報活動及び電話連絡について(西谷) ホームページにアップし、メールを会員、準会員、合格者へ同胞メールで流した。
- ② 連絡手段の確定、実施について Yahoo は5月一杯で使えなくなる。今後はgoogle メールを使用することになる。
- 操作方法は変わらないが一応黒須氏から変わるときには連絡がされる。

 ③ 科学技術講演会のテーマと講師、日時、場所について(宮下)
 - テーマ名「仮称:復興サポート」 講演者:尾田栄章氏(元建設省河川局長) 日時場所:H26 年 10 月 25 日(土) 場所は検討中(宇都宮市内) 講師は決定とするが、幅広い参加者、一般の人が参加できるようなテーマが必要 であろう。福嶋氏と再度検討願う。
- ④ 事務所の明け渡し計画:柳瀬・黒須 トキタ氏意向により早急に準備に取り掛かる。代替場所の検討
 - ・ 荷物のみなら保管可能と提案されたところ: やまこ産業 (栃木市), 晃洋設計測量 (鹿沼市楡木)、トキタ a.c (小山市)、西谷氏紹介の場所(日光方面)

- まちぴあ宇都宮(宇都宮市): 町づくり NPO やボラテイア活動拠点として宇都宮市が設けている。複数ブースあり(場所はマロニエの近く、1 ブースは狭い)
- ・市貝町の小学校廃校跡:19日現地調査予定
- 5月末には目途をつける。その他に情報があれば、事務所管理チームまで連絡願いたい。
- ⑤ フェスタ my 宇都宮出展参加人員について(西谷) 5月18日(日)10:00-15:00 県支部は中央市民活動センターにて、燃料 電池自動車工作、コイルモーター製作、3Dプリンター実演(那須化成)など「わ くわくどきどきサイエンス」を開催。技術士会8名、那須化成4名
- ⑥ 省エネ応援団事業者登録について(久芳) 栃木県は、省エネ、再エネなど地球温暖化対策に貢献する技術等を県内の事業所に 提供する事業者(通称:省エネ応援団)の募集を始めた。県支部として取り組むことができないか検討のため 5/14 に所轄の栃木県地球環境温暖化対策課を訪問し、情報を入手した。課題もあるため、今後検討会を開き具体策について打ち合わせを 行う。

Ⅱ 報告事項

- ① ときたさん支援について(柳瀬) 支援中であり現在特に報告事項はなし。
- ② その他:
 - ・会計監査: H25 年度収支の会計監査は鈴木友幸氏により本日実施された。適切に管理されており問題点はなかった。
 - ・見学会(宮下):「福島県相双地区の復興状況の視察」9月5(金)-9月6日(土) 参加募集40名 大型バス手配中
 - ・那須町地域エネルギー研究会報告書紹介(鈴木) 2年間にわたる成果として「那須町再生可能エネルギー実用化アクションプラン」を まとめ、那須町町長へ提出した。① 民生部門 9500kW 消費の内約 30%にあたる 3000kW を地域エネルギーで賄う。② 町の総エネルギー消費を省エネなどで 30%削減する などの提案を行った。

議事録署名人(署名捺印)			
	支部長	柳瀬宣義	
	議事録署名人	黒須重富	
		,,\ <u></u>	
	議事録署名人	久芳良則	
		/ \/ J L \/ \/ J	